

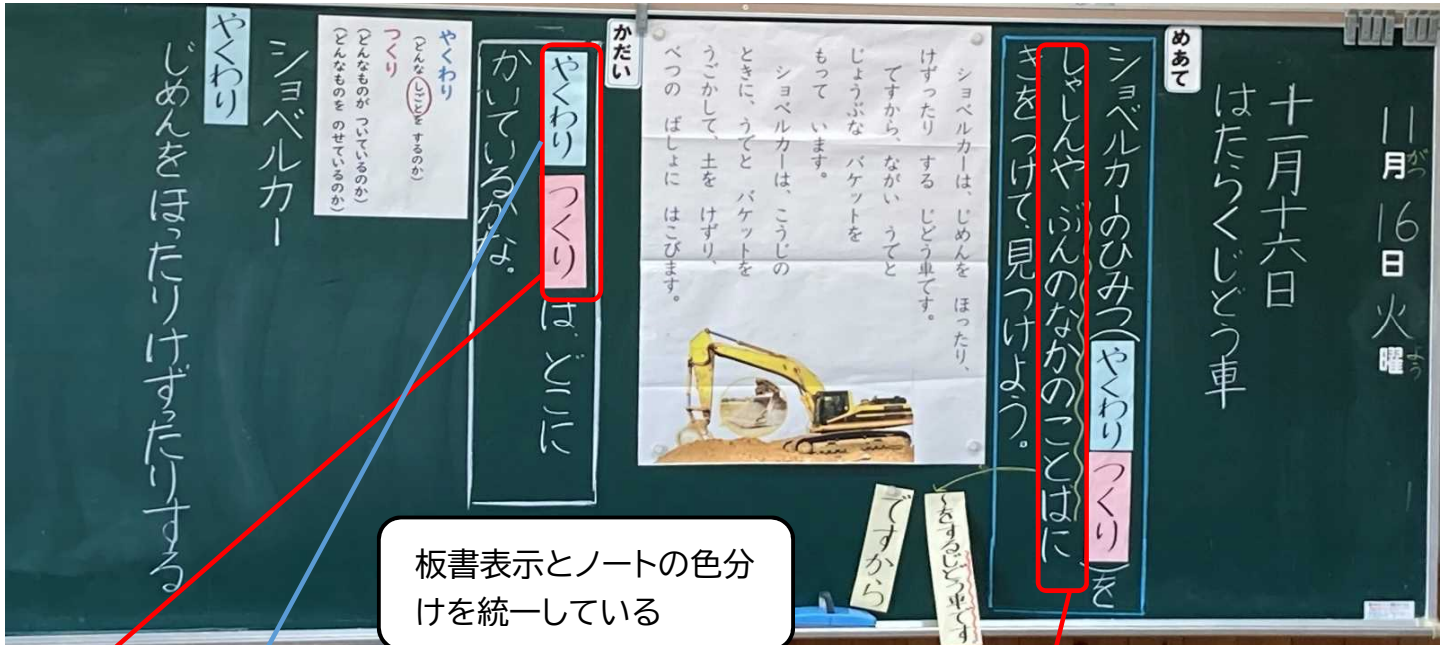
紹介したい授業実践事例

— 第2回学校訪問より —

日田教育事務所

◆「ねらい」と「めあて」が連動した授業

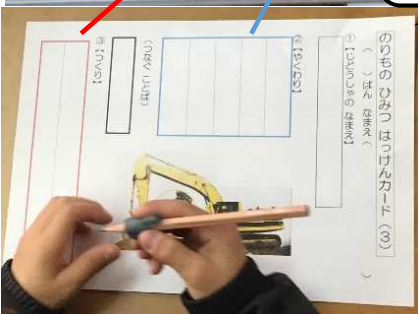
【玖珠町立森中央小学校 1年生 国語】



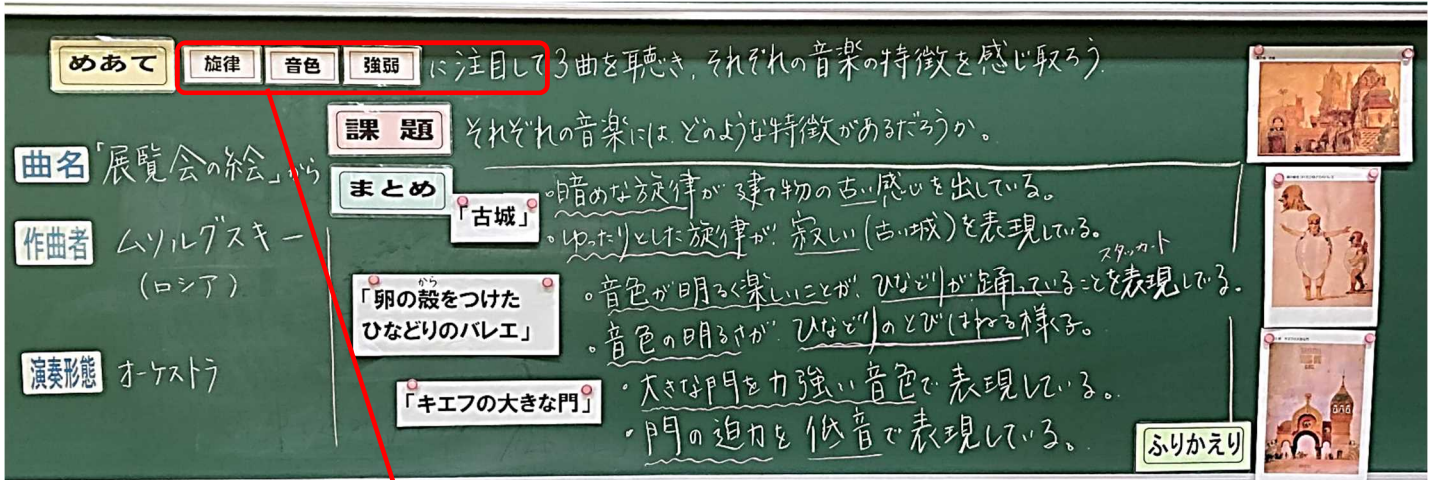
板書表示とノートの色分けを統一している

<ねらい>

シヨベルカーの「やくわり」や「つくり」を写真と文を結びつけさせたり、文型「〇〇は〇〇する自動車です」や接続語「ですから」に着目させたりすることによって探して読み、まとめることができるようにする。



【日田市立三隈中学校 3年生 音楽】



<ねらい>

「展覧会の絵」の3曲について音楽の要素「旋律・音色・強弱」に注目して比べることによってそれぞれの曲の特徴と絵画の内容との関わりを感じ取ることができるようにする。

紹介したい授業実践事例

— 第2回学校訪問より —

日田教育事務所

◆「筋道立てて説明する力」の育成に向けたノート指導

【日田市立三芳小学校 4年生算数】

焦点化された課題＝方法を説明

課題 見当をつけた商が小さすぎた時、どのように計算すればよいらう。

答え 3あまり4 $27 \times 3 + 4 = 85$

解説 商を2にして計算したら、余りが2あまり31になりました。でもあまりがある数より大きくなったのでダメだと思いました。それなら今度は商を下げるので、下げてやったら、あまり68になりました。でも、これも

自分の考えを「筋道立てて説明する力」を育成

<ねらい>

2位数÷2位数で見当をつけた商が小さすぎた場合の筆算について

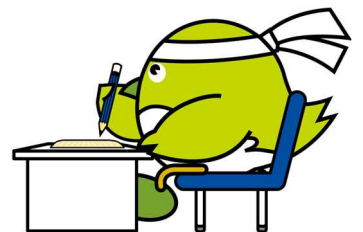
除数とあまりの数の大きさを比較し、まだわることに気づくことを通して商を大きい数に修正して筆算で計算することができるようにする。

めあて

2けた÷2けたの筆算の仕方について考えよう。

問題

85÷27 を筆算で計算しよう。



日田教育事務所 HP:

<https://www.pref.oita.jp/soshiki/31006/>